



- 発行 -
青森西高校
生徒部
R3.6.11
第 3 号

青西生徒部通信

一念天に通ず

赴任して10年目になる今年、令和3年度県高校総体において西高が女子の部総合優勝を果たした。思えば赴任して2年目、バレーボール部監督木村大地先生と、西高の部活を強くしようと意気投合し、酒を酌み交わしながら古豪復活を誓ったことを昨日のこのように覚えている。その当時はバレーボール部、剣道部ともにチームを組むのがやっとの状態、大会では毎回初戦敗退という結果であった。それでも志高く、決して諦めずとにかく今できることを必死に取り組んできた。強豪校に練習試合をお願いした時、その学校の関係者から「格下の西高とやっても意味がない」と言われたこともある。本当に悔しかった。しかし、その言葉こそが私の「絶対にやってやる」という確固不動の決意につながったのである。

部員も少ない、その部員の志も低い、お金もない……。それでも、いつかきっと願いは叶うということを信じ、毎日生徒達に向き合った。他の部活の監督も奮起し、互いに刺激し合いながら高め合ってきたことも忘れてはならない。これまでお世話になった歴代の校長先生も本当によく応援してくれた。

成功は苦境の日に始まる。これまでの辛苦の道のりが西高の礎となり、悲願であった大優勝旗を手にする日が本当にやってきた。こみ上げるものを必死に堪えながら、まばゆいほどにきらきらと輝く生徒達の不断の努力を心から讃えたい。

生徒部主任 木村 秀樹（剣道部監督）



女子バレーボール部 王者譲らず、3年連続16回目の優勝！

マエダアリーナではバレーボール競技が開催されました。決勝戦の相手は、5月に行われた県春季大会で、唯一セットを取られた三沢商業。第1セット序盤、両者ともに譲らない展開。3点差以内でゲームが進み、終盤西高がスパイクで加点し、セットポイントを取りますが、三沢商業のスパイクが連続で決まり25対24で逆転されます。しかし、西高もツーアタックで追いつき、28対26で第1セットを先取。第2セット、スパイクでお互いに加点しゲームは進んでいきますが、サーブで相手を崩し西高がリードを広げます。三沢商業も粘り、加点しますが、連続サービスエースもあり、最後はブロックで25対10と優勝を決めました。県春季大会同様、厳しい試合展開となりましたが、最後は西高の強さを見せつけ、笑顔で終えることができました。インターハイは7月27日から石川県金沢市で開催されます。目指せ全国ベスト8！



女子アーチェリー部 4年ぶりの団体優勝！

新青森県総合運動公園競技場で行われたアーチェリー競技では、女子団体で4年ぶりの優勝を果たし、見事インターハイの出場権を獲得しました。また、女子個人でも小山未夢（荒川中出）が優勝、男子団体も準優勝と健闘しました。多くの生徒が力を出し切れず終えた県春季大会から約1ヶ月、『打倒 三農』を目標に練習に励んできた成果が、女子団体個人共に優勝、また、男子団体準優勝という結果に繋がったと思います。競技中、女子団体メンバーの1人にアクシデントが発生。他のメンバーにプレッシャーがかかる中、粘り強く加点することに成功。今まで課題にしていたメンタルの弱さを克服できたからこそ掴むことができた勝利だったと思います。インターハイ、国体出場権獲得に向けて、これからも努力を続けて欲しいと思います。インターハイは、8月に福井県鯖江市で開催されます。



ボート部 女子舵手付クォドルプルで創部初優勝！

むつ市にある新田名部川で開催されたボート競技では、女子舵手付クォドルプルで初優勝し、見事インターハイ出場を決めました。また、女子ダブルスカルも第3位に入賞し、女子総合第2位となりました。5月に開催された県春季大会では、悪天候により決勝レースを実施することができず、順位をつけることができませんでした。今大会も悪天候に見舞われ、大会前日の公式練習は実施できませんでしたが、大会は全日程を終えることができました。惜敗した新人戦後、インターハイ出場を目標に厳しいトレーニングを乗り越えた部員達。本番では、それぞれが満足のいくレースをすることができ、結果として舵手付クォドルプル種目で見事インターハイの出場権を獲得しました。良きライバルであり、同志である仲間がいたからこそ、辛く苦しい練習を乗り越えられたと思います。本当によく頑張った！3年生は最後の大会であるインターハイに向けて、1、2年生は9月の新人戦に向けて、明確な目標を持ち、練習に励んで欲しいと思います。インターハイは8月15日から福井県美浜町で開催されます。



弓道部 悲願の男子団体 初優勝!

弘前の武道館で行われた弓道競技では、男子団体が初の優勝を果たし、インターハイへの切符を勝ち取りました。また、男子個人では会津大翔（沖館中出）が第4位入賞、女子団体は第7位という結果でした。1ヶ月前の春季大会では力を全く出し切れず、悔しい結果となってしまいましたが、その悔しさをバネに1ヶ月間1本1本を大事にしながらか練習に励んできました。その成果を大会では存分に発揮できたと思います。

皆、的中率が上がらなかったり、射型改善に悩んだりとつらく苦しい思いをたくさんしてきましたが、そのたびに仲間達と協力し合い、乗り越えてきたからこそ得られた満足のおい結果だと思います。これからはインターハイ入賞を目指して練習に励みたいと思います。インターハイは7月29日から新潟県で開催されます。



剣道部 男女団体揃って準V、男子個人インターハイ出場!

男子個人戦では西田怜音（甲田中出）が順調に勝ち進み、決勝では県春季大会と同じ相手との対戦となりました。試合時間内に勝負が決せず延長戦になりましたが、双方一歩も譲らない試合展開で約45分の激闘の末、最後は力及ばず準優勝となりました。しかしながら、男子剣道部初のインターハイ出場となり、後輩達の大きな励みになりました。



女子個人戦でも全国から強豪選手が東奥義塾に集まっている中、湊谷心（大間中出）が4回戦で東奥義塾の選手（県春季大会優勝者）を倒し、その後も順調に勝ち上がり第3位に入賞しました。このことは青森県女子選手の希望となったに違いありません。団体戦においては男女とも準優勝という結果でしたが、準優勝で悔し涙を流す生徒の姿を見て、西高が優勝する日が必ずくると確信しました。目標を持ち、全力で練習に取り組んだ生徒達だからこそ流せる涙でありました。本当によく頑張った3年生でした。



高校総体を終えて ～表彰式・解団式～

9日（水）、高校総体の表彰式、解団式が行われました。各部の主将がこれまでの活動を振り返り、高校総体を終えての感想や仲間への感謝、後輩への激励など、チームを支えてきたからこそ伝えられる想いを発表してくれました。また、校長先生からは「最後まで諦めずに戦ったことを誇りに思う」と労いの言葉をもらいました。総勢360名の選手団の皆さん、本当にお疲れ様でした。



第74回青森県高等学校総合体育大会 最終結果

団体のメンバーは、大会時のものを記載しています。

バレーボール部女子 **優勝(3年連続16回目)** ★インターハイ出場
 澤野花梨(荒川中出)・山内柊子(油川中出)・山田実沙希(沖館中出)・川村美貴(沖館中出)・佐藤花和(造道中出)
 滝沢まりん(新城中出)・織笠菜白(三沢三中出)・中村桜咲(荒川中出)・角谷美来(三沢堀口中出)・鈴木璃子(沖館中出)
 新潟虹海(稲垣中出)・川端杏奈(三沢堀口中出)・下山なの葉(八戸三条中出)・立田野乃花(荒川中出)
 清野ゆかり(弘前四中出)・宮古明依(三沢三中出)・平山恵理(稲垣中出)・溝江采実(弘前相馬中出)|
 大塚怜美(三沢一中出)・小林明日香(三沢三中出)・坂上愛唯(三沢堀口中出)・中田亜弥(西中出)・田邊葵(筒井中出)
 金澤虹(荒川中出)・館しずく(八戸白銀中出)・中村夢(新城中出)・阿部美優(荒川中出)・佐藤咲綺(中郷中出)
 工藤美月(弘前五中出)・野澤遙香(南中出)・松橋美花(車力中出)

アーチェリー部女子 **団体優勝** 小山未夢(荒川中出)・川村維子(浦町中出)・我満希空(浦町中出)・若松彩心(荒川中出)
個人優勝 小山未夢(荒川中出) ★女子団体はインターハイ出場
 男子 **団体第2位** 丸山大仁(三内中出)・寺山航太(南中出)・對馬悠人(三内中出)・小野寺一真(西中出)
 弓道部男子 **団体優勝** 会津大翔(沖館中出)・館田恭輔(筒井中出)・岡野優人(新城中出)・新井田悠翔(古川中出)
 中村碧杜(横内中出)・鈴木爽太(筒井中出)・柴田琉玖(新城中出) ★インターハイ出場
個人第4位 会津大翔(沖館中出)

ボート部女子 **舵手付クォドルプル優勝** 八木橋渚月(浦町中出)・野戸谷桃子(佃中出)・佐々木菜乃(浦町中出)
 我満優(新城中出)・永澤さやか(三内中出) ★インターハイ出場
ダブルスカル 第3位 佐藤桃果(新城中出)・鶴ヶ崎百那(三内中出)

剣道部男子 **団体準優勝** 泉大河(大間中出)・西田怜音(甲田中出)・岩谷結大(油川中出)・福井輝流(三内中出)
 倉本一輝(大間中出)・中林大華(沖館中出)・船橋健心(小湊中出)
個人準優勝 西田怜音(甲田中出) ★インターハイ出場 **第5位** 泉大河(大間中出)
 女子 **団体準優勝** 角谷秋穂(三内中出)・藤田萌愛(南中出)・中野陽和(七戸中出)・湊谷心(大間中出)
 蝦名沙耶(甲田中出)・船水理璃花(南中出)・逢坂祥(沖館中出)
個人第3位 湊谷心(大間中出)

バスケットボール部男女 **ベスト8**
 工藤養平太(南中出)・早坂蓮(三内中出)・山本来紀(甲田中出)・青木歩夢(筒井中出)・佐藤光希(古川中出)
 尾崎誠真(南中出)・岩坂翼(油川中出)・吉田衣吹(南中出)・石戸谷慶(沖館中出)・藤森海碧(三内中出)
 野戸谷峻太郎(佃中出)・新潟雅空(浪岡中出)・菅蒲川証士(佃中出)・沢田遥斗(古川中出)・長谷川楓(新城中出)
 佐々木真実(佃中出)・橋本咲良(西中出)・有馬花純(西中出)・荒関愛梨(佃中出)・阿部遥(佃中出)
 阿部美薫(三内中出)・小島幸菜(大間中出)・吉田涼乃(造道中出)・久保陽向(佃中出)・藤田来夢(浦町中出)
 田名邊めずる(浦町中出)・山口ゆい(沖館中出)・工藤瑠華(新城中出)・工藤朱莉(浪岡中出)・相坂菜椰(造道中出)

ソフトボール部女子 **ベスト8**
 白鳥華蓮(荒川中出)・谷咲桜(沖館中出)・須藤陽菜乃(西平内中出)・石黒穂乃花(佐井中出)・金澤桃李(佃中出)
 相田澗(筒井中出)・佐藤結希(西中出)・菅原那乃(西中出)・赤石琴美(浪岡中出)・船橋花乃(西平内中出)
 山下桃佳(三内中出)・工藤光未(沖館中出)・前田すず(荒川中出)・鎌田ゆかり(浪岡中出)・高橋悠(甲田中出)
 白鳥瑛蓮(荒川中出)・柿崎彩華(荒川中出)

